

安倍内閣は4月28日に政府主催で「主権回復の日」式典を開くことを決めました。1952年にサンフランシスコ条約と旧日米安保条約が発効した日です。この日を祝うことができるでしょうか。

沖縄は切り離され、日本全土に米軍基地

サンフランシスコ条約で沖縄は米軍の施政下に置かれ、千島列島への日本の主権は放棄させられました。何よりも日米安保条約によって日本全

土に米軍基地がおかれ、日本の“独立”は形だけで今日に続く従属状態がつくれました。「主権回復」どころか、「従属と屈辱」の日です。

回復の日
4・28
「主権」

「従属と屈辱の日」 を祝うのか



折り目

■ 狙いは改憲と国防軍

「式典」を推進する自民党の議員連盟の設立趣意書には、“（1952年に）主権を回復したとき、「自主憲法制定と国防軍創設」をまっ先にやるべきだった”と書かれています。“主権を喪失していた時期につくられた憲法は「占領憲法」だから変えなければならない”という改憲の流れと一体。憲法改定と「国防軍」創設につながる非常に危険な動きです。

国民合意なし

沖縄では自民党会派が退席するなか県議会が全会一致で式典への抗議決議を可決しました。式典に本人が参加する知事は19都県にとどまっています（沖縄タイムス調べ）。国民的合意が全くない状況です。今からでも中止すべきです。

参院選解説
(記載例)

比例代表は「日本共産党」と政党名で

参議院比例代表は、「全国ひとつ」の選挙区です。政党名でも個人名でも投票できます。

アベノミクス

正体は「5本の毒矢」

賃上げなく、物価あがる

日用品値上げが暮らしを直撃し始めています。4、5月には電気、ガスの値上げも。安倍内閣の経済政策=「アベノミクス」による円安の影響です。しかしまだ序の口。「アベノミクス」の「3本の矢」と、国民には隠している「2本の矢」—消費税増税と社会保障切り捨て—「5本の毒矢」で暮らしは大打撃。それでも「賃上げの矢」はありません。

- 1 無制限の金融緩和
- 2 危機招く財政出動
- 3 規制緩和で大企業中心の成長戦略
- 隠し矢1 消費税大増税
- 隠し矢2 社会保障改悪

あれもこれも値上げ

- 輸入小麦の政府売り渡し価格 4月から平均9.7%値上げ
- 配合飼料 5%程度の値上げ
- 家庭用食用油 4月から1キロ当たり30円程度の値上げ
- トイレットペーパー・ティッシュペーパー 4月1日出荷分から10~15%の値上げ
- ガソリン(1リットル) 昨秋から10円程度値上げ
- 電気・ガス 4月、5月に連続いっせい値上げ



「アベノミクス」って？

安倍晋三首相の姓と、英語で経済学を意味する「エコノミクス」を組み合わせた造語。「3本の矢」（左）からなると説明されています。

賃上げ、安定雇用を
増やすことこそ

日本共産党

近畿民報

発行／日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年4月号外 No.4

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。